

2023 年 7 月 27 日

肥後銀行創立 98 周年 頭取挨拶

肥後銀行（頭取 笠原 慶久）は、2023 年 7 月 25 日に創立 98 周年を迎えました。創立記念に際し、従業員に向けた頭取メッセージについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

<内 容>

1. はじめに
2. 当行の歩み
3. 飛躍的成長を遂げる地元経済に対する当行の役割
4. お客様本位の営業態勢の徹底について
5. 結びに

以 上

《本件に関するお問い合わせ》
九州フィナンシャルグループ 広報・I R 部
担当：村山
電話 096-326-5607

2023 年 7 月 25 日

創立記念日における頭取挨拶

1. はじめに

本日、ここに当行創立 98 周年の日を迎えることができる慶びを、皆さんと分かち合いたいと思います。そして本日、30 年、20 年、10 年の永年勤続表彰を受けられた行員 82 名、スタッフ 46 名の方々の、永きに亘るご努力やご苦勞に、当行を代表して深く感謝の意を表しますとともに、皆さま方を支えてこられたご家族に対し、心から御礼を申し上げます。今後とも、心身共に元気で活躍されることを祈念いたします。

2. 当行の歩み

まず、記念日にあたり、改めて当行の歩みを振り返ってみます。当行は大正 14 年（西暦 1925 年 7 月 25 日）に、熊本・飽田・植木の 3 行の合併により、肥後協同銀行として誕生し、3 年後の 1928 年に現在の肥後銀行へ商号を変更しました。その後第二次世界大戦、高度経済成長を経て、1985 年に株式を東証一部に上場しました。さらには 2015 年 10 月、鹿児島銀行と経営統合し、九州フィナンシャルグループとして、未来を先取りした一步を踏み出したのであります。

3. 飛躍的成長を遂げる地元経済に対する当行の役割

今年で 98 周年を迎える当行は、長い歴史の中で、金融大恐慌や戦争を乗り越え、石油ショックを経て、バブル崩壊やリーマンショックなどの経済危機に巻き込まれることなく、また直近では熊本地震、阿蘇・人吉・芦北の水害や新型コロナ禍に対し、精一杯地元経済を支えてきました。これらは先人の役職員の方々の日々の努力の積み重ねであるとともに、お客様をはじめとする多くの関係者の方々のお陰によるものであり、現在を生きる私たちが、そういった先輩方や周囲の方々のご恩に深く感謝しなければならないと思います。そして皆さん一人一人が今まで企業理念を軸に、自主・自律・自発の精神で、お客様や地域、或いは同僚のために頑張ってこられたことについても大変感謝しています。

さて、皆さんご存知のとおり熊本ではT S M Cを始めとした電子デバイス関連事業の進出により、全国でも一番注目されている地域となっています。先週行われました「日台経済交流シンポジウム」も活況に終わり、地元金融機関である肥後銀行への期待の高まりを実感することが出来ました。私たちはこの絶好の機会を単なる特需として一過性のもので終わらせてはなりません。持続的な経済循環を目指すことはもちろん、地域の産業構造の転換や科学技術の集積、教育・文化の向上など、地域の価値を高めることに繋げていく使命があります。シリコンアイランドの復活のために「オール九州」の体制で肥後銀行、K F Gが中心となって九州全体の経済効果を発揮できるように仕向けていきたいと考えています。今こそ私たちが掲げるパーパスに基づき、地域経済発展に全行態勢で取り組んでいきましょう。

4. お客様本位の営業態勢の徹底について

次に皆さんに改めて徹底しておきたいことがあります。昨今、さまざまな不祥事の報道を耳にしますが、背景にはお客様を無視し、自分たちの収益を優先させた、収益至上主義の企業体質があるものと考えられます。私たちはこれらの事例を真剣に受け止めつつ、肥後銀行においても自分事として顧みる必要があります。私たちは改めて企業理念、パーパス、経営品質の枠組みに照らし合わせ、顧客本位の営業態勢に立ち返り、「お客様が理解できない商品は絶対に売らない」ことを徹底し、「お客様本位の営業態勢」を皆さん一人一人が深く刻みこんでください。そして肥後銀行は大きく変わったということをお客様に示していきましょう。

5. 結びに

結びになりますが、私たちは2年後の2025年に創立100周年を迎えます。今般、創立100周年記念事業委員会を新設し、これからさまざまな企画を考えていきます。記念事業については皆さんが楽しみにするような内容にするため、企画案を行内から広く募集し、皆さんの意見を取り入れていく方針です。100周年という大きな節目がありますので、未来に向かって将来残っていくような事業にしたいと考えていますので、一丸となって取り組んでいきましょう。そして100周年を万全の状態を迎えるために、まずは本年度については現中計「改革」の総仕上げを行い、また10年ビジョンを実現するために、次期中計の策定に全力を尽くしていきましょう。

それでは皆さんの益々のご健康をお祈りするとともに、本日の 98 周年をともに喜び、そして役職員一同、肥後銀行員として、九州フィナンシャルグループの一員として私たちが理想の姿とする「地域価値共創グループ」の実現に向け、これからの未来を私たちが創っていくことを誓い合ひまして、創立記念日の挨拶と致します。

以 上